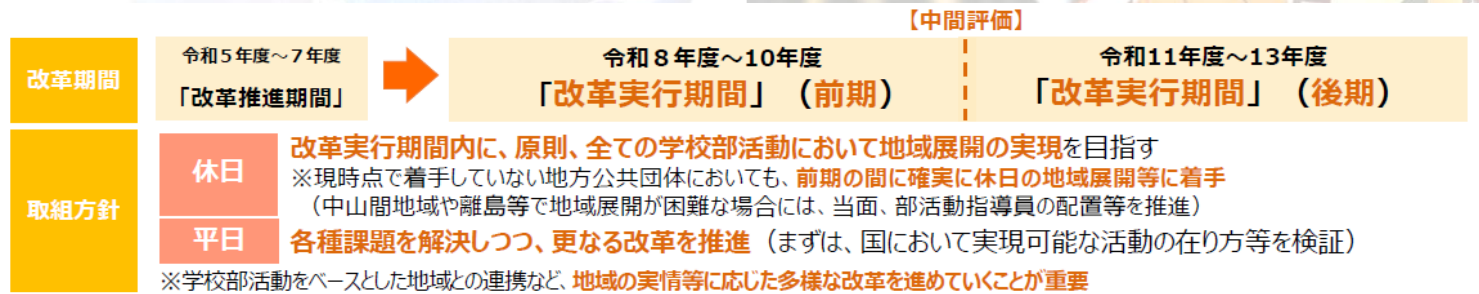


「学校部活動」の地域展開

文部科学省(スポーツ庁・文化庁)

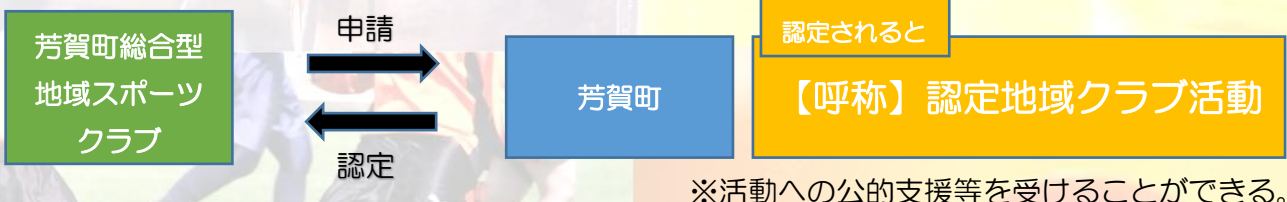
「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン(R7.12)」

- 改革の理念等**
- 急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実
 - 障害のある生徒や運動・文化芸術活動が苦手な生徒を含め、全ての生徒が希望に応じて多種多様な活動に参加できる環境を整備
 - 地域クラブ活動においては、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、地域全体で支えることによる新たな価値を創出

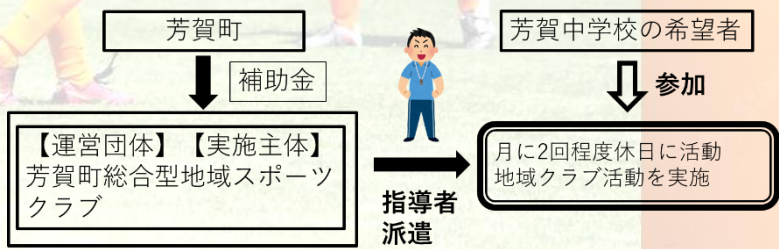


認定制度
競技力向上を主目的としたチーム・スクール等との区別や質の担保等のため、国が示す要件等に基づき、市町村等が地域クラブ活動の認定を行う仕組み

※芳賀町地域スポーツクラブが部活動地域展開の運営団体・実施主体



令和8年度芳賀町の事業内容



- 今後の予定
- 1 クラブの決定
 - 2 入会手続き
 - 3 保険加入 (R8 はクラブで負担)

芳賀町総合型地域スポーツクラブ（令和8年3月設立予定）

令和
7年度

町スポーツ教室

中学校部活動

移行

段階的
に展開

芳賀町総合型地域スポーツクラブ

多
種
目

多
世
代

多
志
向

いつでも、だれでも、いつまでも。
スポーツと文化で育む、
笑顔あふれる地域づくり。

様々なスポ
ーツの体験

少年スポー
ツの活動

中学校部活
動地域展開

様々なサー
クル活動

- 生涯にわたってスポーツ・文化活動に親しむことができる。
- 複数種目・多様なプログラムを一つのクラブで体験できる。
- 子供から高齢者まで世代間交流が生まれやすい。
- 青少年の健全な心身の育成につながる。
- 少年期に多種目のスポーツを経験することは、けがの防止につながる。
- 学校の垣根を越えた児童生徒の交流が生まれる。
- 年齢・性別・体力・技術レベルに関係なく、誰もが参加できる。
- 運動習慣の定着により、健康増進や生活習慣病予防が期待できる。
- 地域住民同士のつながりや見守りの輪が広がる。
- 地域コミュニティの活性化・連帯感の向上に貢献する。
- 学校・行政・地域団体との連携がしやすい。
- 指導者やボランティアが地域で育ち、活躍の場が広がる。
- スポーツを通じた生きがいづくり・居場所づくりになる。
- 地域資源（施設・人材）を有効活用できる。
- 地域の特色を生かした独自のクラブ運営が可能。
- クラブの運営は、町からの補助金と利用者からの負担（会費と保険料）で行う予定です。